

平成27年度第1回湯梨浜町地域包括支援センター運営協議会 議事録

日 時 平成27年8月5日（水） 13:30～14:30

場 所 湯梨浜町役場 第3会議室

出席者 徳田委員、塩委員、宮本委員、濱口委員、美船委員、
清水委員

事務局 竹本課長、山田補佐、西本、洞ヶ瀬、森、大田、戸崎

1 開 会

2 あいさつ（徳田会長）

3 協議事項

（1）平成26年度事業実績報告について

（資料に基づき事務局から説明）

委 員 介護予防集団体操事業に参加された方の反応はどうか。

事務局 ゆりりん体操は簡単な体操なので、DVDを見ながらみなさん楽しそうにして
おられる。ゆりはまパラダイスという3分20秒の曲に合わせて、健康運動指導
士さんの下、考案したもの。DVDは各区長に配布済み。音源は希望者にはダビ
ングしている。

委 員 湯梨浜町に根付いていけばいいですね。三朝町でもラドン体操をしていて、イ
ベント時には毎度しており、地域に浸透しつつある。

委 員 認知症家族のつどいでも、ゆりりん体操をしてほしい。

委 員 地域での養成については、どうなっているか。

事務局 次の「平成27年度事業経過について」で詳しく報告させていただく。

（2）平成27年度事業経過について

（資料に基づき事務局から説明）

委 員 ゆりりんメイト養成講座は10回の講座ということは、カリキュラムがきちん
とあるということか。もう少し肩の力を抜いてワイワイ楽しくやっていくリーダ
ーだと思っていた。なかなかやる方も参加者も大変ではないのか。

事務局 内容はレクリエーションの指導も含め、高齢者と接する上で知っておいてほし
いことや病気についての理解などを深めるため、先生に講師を依頼している。

事務局 受講者20名の平均年齢は65歳。毎回グループワークで仲良くしながら、自
分も楽しんでもらって、それを2～3人でタグを組んで地域にフィードバック
してもらえたらいい。現在の参加者も意欲的な方が多いので積極的な意見もあつ
た。単発の開催も声があれば地域に出ていく。

委 員 福祉会で集まる方が地域の会に参加している。そういう場で気軽にやれたらと
いう思いがあった。そこそこの地域で中核のグループがあるので、そこにアプロ

一チをかければ地域に浸透しやすいのではと感じた。

委 員 先ほどの委員の意見に同感。地域でやってもらえればわりと早く伝わると思う。今講座を受けている人が独り立ちするのは時間がかかる。包括職員が直接やっていただく方がよいのではないか。

事務局 包括としてもそういった機会はある、地域に出向いている。同時にリーダーを育成することで、より広げられるのではと考えている。

委 員 三朝町では、リーダーが頑張ってはりきっている。そういうところから、地域発信が広がっていけばと思う。

委 員 地域でどなたがやっているのか知らないといけない。体育指導員等と連携を図りながらやってはどうか。

事務局 今はスポーツ推進員という。その会でもゆりりん体操をPRさせていただいた。

委 員 DVDはどのようにしたら見られるのか。

事務局 昨年、全区長に配布済み。高齢者クラブの会長にも差し上げている。そこから貸出等して見てもらえればと思う。

委 員 地域に配ってあるのは知らなかった。区長さんに聞いてみてやってみようと思う。

事務局 DVDは、町長のあいさつから始まり、立ったままと座ったままでできる体操を収録してある。

委 員 認知症予防はTVでもよく取り上げられている。著名な方も認知症と言われている。症状には波があるのか。

委 員 地域ケア会議で上がっている困難事例とは何か。

事務局 ケアマネ支援として、サービスが上手く活用できなかったり、家族関係が良くなかったりするケース等、虐待対応とは別に、そういった事例を会議で検討している。

委 員 会議をしてみて解決しているか。

事務局 すぐには解決しないが、ケア会議で出た意見を実践してもらいながら、対応している。ケア会議を重ねて地域課題を抽出していくようにしている。

委 員 スーパーバイザーの参加も必要に応じて検討してはどうか。来年度に向けて、ケア会議で出てきた課題の整理として資料も出していただければと思う。

事務局 ケア会議の参加者として吉田医師、PT、社協、栄養士等、その他必要に応じて専門職が参加している。

委 員 温泉トレーニング助成事業の参加者は思ったより伸びない。いい事業だと思うのに。

事務局 好きな方、好まれない方がはっきりしている。チェックリストの結果送付の際に、チラシを同封したら新規の方の参加が多かった。町報等、続けて広報していると思う。

委 員 数字としてあまり多くないように感じる。

事務局 龍鳳閣では毎日講座をやっているが助成対象となるのは、金曜日の講座のみ。自費で利用している方はもっといるが、町の助成事業として補助している方のみの数値となっている。

事務局 参加のきっかけになるように、助成事業としてある。

委 員 そういったことはみなさんが知っているのか。

事務局 健康推進課がチラシを作成しており、包括でも助成事業をPRしている。

事務局 欠席された委員より、意見を承っているのでお伝えする。

ゆりりん体操はいい事業だと思う。どんどんやってほしい。

認知症家族のつどいに出てこられた家族が、息抜きやリフレッシュできるような会にできればいいと思う。

委 員 認知症家族のつどいでは生の声を聞いている。会の終わりにはいい表情が見られることもある。

委 員 町民に参加してもらわなければ成り立たない。いかに宣伝していくか。認知症家族のつどいに出て来られない人やその他の事業でも行きたい気持ちがあっても人目が気になる等、何かしら出て来られない理由がある。ゆりりんメイトについても地域に入っていくことが大切。地域に飛び出してPRをしてもらえればと思う。

委 員 ゆりりん体操も非常にいいと思う。昔はラジオ体操をして体に浸みついている。介護に限らず、町内で何か準備体操する際にゆりりん体操をすればよいと思う。

事務局 ゆりりん体操は、保育園でも指導の機会がある。

委 員 DVDを区長さんに配ってから、有効活用するまでに、もう一声してもらえたらいいのではないかな。ナチュラルな形で浸透できればよい。

4 閉 会